



第34回ひたち秋祭りについて



目次

- 1 ひたち秋祭りとは …… P3
- 2 開催概要 …… P4
- 3 開催の目的 …… P6
- 4 イベントの特徴 …… P7
- 5 ひたち秋祭りが生み出す価値 …… P8
- 6 地域とともに未来へ …… P9
- 7 協賛のお願い …… P10
- 8 協賛のメリット …… P11
- 9 協賛メニュー（一覧・各メニューの詳細） …… P12
- 10 お申込みについて …… P17



1 ひたち秋祭りとは

- ひたち秋祭りは、ふるさと日立大使で三味線奏者の上妻宏光氏監修の下「日本の文化・芸能・食の祭典」をテーマに開催する文化事業です。(令和7年度から上妻宏光氏監修)
- 市民による郷土芸能の発表や、日本を代表するアーティストによる特別ステージ、飲食の出店や文化体験のワークショップなどを通じて、日本文化の魅力を体感できる2日間を創出します。

前回のひたち秋祭り(上妻宏光氏初監修)

日程	天候	来場者数	内容
10/11(土)	雨	2,000人	市内中学校、保育園、市内団体 ※荒天のため、会場を屋内に移して関係者向けに実施
10/12(日)	くもり	23,000人	林英哲、英哲風雲の会、MIKAGE PROJECT、磯節道場、石岡囃子連合保存会

2 開催概要

- (1) イベント名 第34回ひたち秋祭り
- (2) 開催日 2026年10月10日（土）・11日（日）
- (3) 会場 日立シビックセンター新都市広場
- (4) 主催 公益財団法人日立市民科学文化財団
- (5) 監修 上妻宏光（津軽三味線奏者・ふるさと日立大使）
- (6) 入場料 無料



(7) 主な出演者



元ちとせ(歌手)



輝&輝(津軽三味線デュオ)



琉球伝統歌舞集団 琉神
(エイサー ほか)

(8) 特別企画 上妻宏光と弾く！三味線合奏

全国の津軽三味線奏者を公募し、世界的な津軽三味線奏者であり、本イベント監修者の上妻宏光氏と共演する特別企画を実施します。

全国から集まる奏者たちによる一度限りの合奏は、第34回ひたち秋祭りを象徴する取り組みのひとつです。



3 開催の目的

(1) 地域文化の継承

市民による郷土芸能の発表や体験プログラムを通じて、地域に受け継がれてきた文化・芸能に触れる機会をつくり、次世代への継承につなげます。

(2) 日立の魅力の発信

日本各地の伝統文化・芸能と、日立の食や伝統文化を一体で紹介することで、市内外の方々に地域の魅力を体感していただく機会を創出します。

(3) 交流人口の拡大と地域活性化

市外・県外からの来場を促進し、まちのにぎわいを生み出すことで、地域経済の活性化と日立市の認知度向上につなげます。

これら3つの目的を通じて、市民が誇りを持てる文化事業として継続的に発展させていきます。



4 イベントの特徴

日本文化を多角的に体験できる4つの魅力

(1) 地域に受け継がれる文化・芸能

市内の保育園・認定こども園、中学校、市民団体が出演し、地域に根付く伝統芸能や郷土芸能を披露。市民が主役となり、地域文化の継承と発信を行います。

(2) 「伝統と革新」のステージ

監修・上妻宏光氏の活動テーマ「伝統と革新」をコンセプトに特別ステージを展開。津軽三味線、奄美の島唄、沖縄芸能など各地の伝統文化の魅力と新たな表現の可能性を発信します。

(3) 日立の食の魅力発信

同時開催の「ひたち 食の小路」で地域ならではの食の魅力を発信。文化・芸能に加えて食を楽しむことで、より深く日立の魅力を体感できます。

(4) 体験から学ぶ伝統文化

同時開催の「ひたち伝統文化道場」では体験型ワークショップを実施。参加・体験を通じて文化への理解と関心を深め、次世代への継承につなげます。



5 ひたち秋祭りが生み出す価値

文化・芸能・食を通じた地域の魅力創出

- ・ 市民による文化活動の発表機会を創出するとともに、日本各地の文化や芸能に触れられる機会を提供します。
- ・ また、地域の食や伝統文化を体験できる場を設けることで、日立の魅力を再発見するきっかけを生み出し、地域への愛着や誇りの醸成につなげます。

【本事業が生み出す価値】

文化継承／地域の魅力発信／市民交流の促進／
次世代育成／地域への愛着醸成



6 地域とともに未来へ

- ひたち秋祭りは、市民、地域団体、アーティストがともに創り上げる文化事業として33回の歴史を重ねてきました。
- これからも日本文化の魅力を伝えるとともに、郷土「茨城・日立」の価値を広く発信し、多くの人が集い、つながる場を創出してまいります。



7 協賛のお願い

- 第34回ひたち秋祭りの開催にあたり、趣旨にご賛同いただける企業・団体の皆さまからの協賛を募集しております。
- 本イベントは、2日間で多くの来場者が見込まれる地域最大規模の文化事業です。

【2025年度来場者数 延べ25,000人】

会場装飾や公式印刷物、Webサイト等を通じて、協賛企業の皆さまのお名前を広く発信いたします。

**地域文化の継承と、まちのにぎわい創出とともに
取り組んでいただけますよう、お願い申し上げます。**



8 協賛のメリット

(1) 地域貢献

文化の継承と地域活性化を支える企業として、社会的な姿勢を発信できます。

(2) 露出効果

公式Webサイト・当日配布プログラム・会場看板等での社名掲載により、市内外へ広くPRできます。

(3) 来場者との接点

会場でのブース出展やサンプリング等を通じ、来場者と直接つながる機会を創出します。



9 協賛メニュー一覧

※各メニューに受付の上限がございます。
受付は先着順とさせていただきます。

協賛メニュー	1口あたりの金額	内容
社名及び ロゴの掲出	10,000円/1口	・公式ホームページ、公式プログラム(当日配布)への社名掲出。 ・会場内協賛看板、ステージ横バナーへのロゴ掲出。 ※口数(1口以上／2口以上／5口以上／10口以上)に応じて特典内容が変わります。
エリア協賛	50,000円/1口	「ひたち 食の小路(飲食イベント)」 「ひたち伝統文化道場(伝統芸能ブース)」の各エリアに設置した看板に協賛企業名及びロゴを掲出するとともに、当該エリアの協賛者として紹介します。
ブース出展	17,000円/1日	会場において、ブース出展が可能です。



9 - ① 社名及びロゴの掲出

口数	協賛金額	特典内容	規格等
10口以上	100,000円～	・ H P 掲載(社名のみ) ・ 当日配布プログラム掲載(社名のみ) ・ 協賛看板へロゴ掲出(大表示) ・ ステージ横バナーへロゴ掲出 ・ 司会による社名アナウンス(1 回)	【ホームページ閲覧数】 2025年度実績 37,577件 ※関連イベント含む総数 【プログラム】 A4両面/フルカラー/4,000部 【協賛看板】 縦1.8m×横0.9m両面 【ステージ横バナー】 縦0.6m×横1.8m
5口以上	50,000円～	・ H P 掲載(社名のみ) ・ 当日配布プログラム掲載(社名のみ) ・ 協賛看板へロゴ掲出(中表示)	
2口以上	20,000円～	・ H P 掲載(社名のみ) ・ 当日配布プログラム掲載(社名のみ) ・ 協賛看板へロゴ掲出(小表示)	
1口以上	10,000円～	・ H P 掲載(社名のみ) ・ 当日配布プログラム掲載(社名のみ)	

9-① ロゴ掲出イメージ



【協賛看板】

サイズ：縦1.8m×横0.9m（両面）
会場内4ヶ所に設置されます。

※雨天時は屋内会場に設置予定

※ロゴ掲出サイズは口数に応じて
変わります。



【ステージ横バナー】

サイズ：縦0.6m×横1.8m（片面）
メインステージ両脇に掲出します。

※雨天時は日立シビックセンター
音楽ホールに掲出されます。



9-② エリア協賛

※各エリア 1 社のみご協賛を募集します。



ひたち伝統文化道場
(12ブース出展予定)



ひたち 食の小路
(30店舗出店予定)

第34回ひたち秋祭り

ひたち伝統文化道場

参加団体名

〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇

Supported by 会社名

ロゴ表示

協賛看板イメージ

【協賛看板】

サイズ：縦1.8m×横0.9m（両面） エリア内に設置し、社名・ロゴを掲出します。

※ひたち伝統文化道場は雨天時、日立シビックセンターマールホールで開催します。看板もマールホールに設置されます。

※ひたち 食の小路は雨天決行です。



9-③ ブース出展



【区画サイズ】

1区画 最大3.6m×5.4m (テント1張分)

物販、PR、サンプリング、体験企画等にご利用いただけます。

※飲食物の販売・提供はできません。

※雨天時は屋内での出展となる場合がございます。



10 お申込みについて

- (1) 募集期間 2026年8月20日(木)～9月18日(金)
- (2) 申込方法 所定の協賛申込書に必要事項をご記入のうえ、下記までご提出ください。
- (3) お問い合わせ
公益財団法人日立市民科学文化財団 交流事業課

TEL : 0294-24-7711 / E-mail : salon@civic.jp

[第34回ひたち秋祭りホームページ](#)

<https://www.civic.jp/event.php?mode=detail&f=1&code=441>

